

標的型攻撃メールの脅威を疑似体験し、行員のセキュリティ意識を向上

 京都銀行

- ・本店所在地：京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町700番地
- ・創立：1941年10月1日
- ・従業員数：3,482名（2022年9月30日現在）
- ・URL：<https://www.kyotobank.co.jp/index.html>

京都銀行さまは豊かな地域社会の創造と地元産業の発展に貢献することを基本的な使命とし、地元京都における最大のリテールバンクとして、地域社会の皆さまに真にお役に立てるような活動を行っています。

京都銀行さまには行員のサイバーセキュリティ意識向上を目的として「サイバーセキュリティトレーニング」を採用いただきました。本事例では導入前の課題や、導入効果などについてお話を伺いました。

■導入前の課題

このたびは「サイバーセキュリティトレーニング」を採用いただきありがとうございました。まず、本サービスを導入する前に抱えていた課題について、お聞かせください。

●行員一人ひとりに危機意識の徹底をしたい

サイバーセキュリティ対策の重要性が高まる中、e-Learningや不審なメール受信時における訓練など、グループ会社も含めた全役職員に向けたセキュリティ教育を実施しており、情報リテラシーの向上に努めていますが、全役職員への危機意識の徹底という点で課題を感じていました。

そのような中でセキュリティ意識を向上させる活動に注力していましたが、全役職員が巧妙な標的型攻撃メールを見抜くことは難しいという現実もあり、一人ひとりが標的型攻撃メールに対して敏感になる機会を設けなければならないと感じていました。

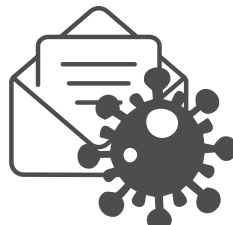


左：常務取締役 幡 宏幸 様
右：理事 システム部長 戸田 誠二 様



教育

行員のセキュリティ意識を向上したい



訓練

不審メールを受信した際に
適切な対応ができるか確認したい

■導入の決め手 ――本サービスを採用いただくにあたってのポイントをお聞かせください。

●動画視聴形式のため視聴者が理解しやすいと想定

動画視聴という「目に訴える」形でのトレーニングであり、全役職員のサイバーセキュリティ意識向上へ効果を期待できるものと感じたためです。本サービスを通じて、標的型攻撃メールの手口や被害に遭ってしまった場合の状況を周知、注意喚起することで、より一層サイバーセキュリティ意識の向上に繋がると判断しました。

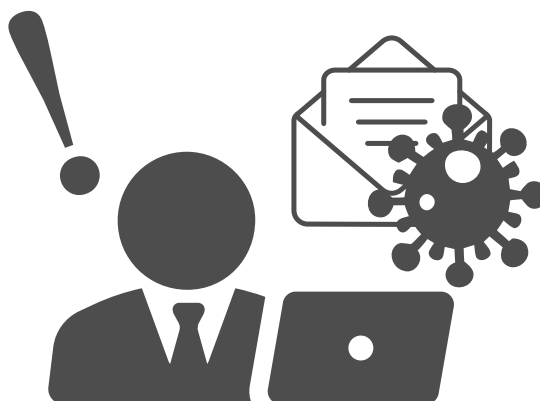
■導入効果 ――導入後の効果はいかがでしょうか？

●不審メールに気付く行員が増加

当行では、全役職員を対象に定期的に不審なメール受信時における訓練を実施しており、今回の動画視聴後にも再度訓練を実施しました。

訓練メール（不審なメール）受信に関して、所管部へ報告件数は増えており、サイバーセキュリティに関する役職員の意識は高まっているのではないかと考えております。

【行員が不審なメールに気付く】



●行員の、メールに対する注意力が向上

目に見える脅威映像（1台のパソコンから一瞬で他のパソコンへウイルス感染が拡大する様子）や目に見えない脅威映像（メールの添付ファイル開封、またはメールに記載のURLリンクのクリックが契機となり、攻撃者へ情報が漏えいする様子）を通じて脅威を疑似体験するなど、行員にとって身近な内容となっているため、行員のひとりひとりが標的型攻撃メールに対して敏感になりました。

実際に攻撃の被害に遭うとどのような事態が発生するのか、一通の不審メールが及ぼす影響の大きさについて、学ぶことができました。

【動画で被害の様子を確認】



――本日はお忙しい中、貴重なお話をお聞かせいただき誠にありがとうございました。

本製品の詳細につきましては、当社HPをご覧ください。

【製品紹介URL】

https://www.hitachi-solutions-create.co.jp/solution/security_training/

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付

Webによる受付

www.hitachi-solutions-create.co.jp/inq.html

お問い合わせページより、商品・サービスをお選びください。

メールによる受付

hsc-contact@mlc.hitachi-solutions.com

ご相談・ご依頼いただいた内容は回答などのため、当社の関連会社（日立ソリューションズグループ会社）および株式会社日立製作所に提供（共同利用も含む）することがあります。
取り扱いには十分注意し、お客様の許可なく他の目的に使用することはありません。

製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合がございます。最新情報は、当社Webページをご参照ください。
本カタログの内容は、2023年2月現在のものです。

株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト

www.hitachi-solutions-create.co.jp/